

様式第8号（和解手続規程第8条関係）（表面）

あ っ せ ん 手 続 申 立 書

紛争当事者	申立人	氏名（名称） 住所（所在地）	労働太郎 〒〇〇〇-〇〇〇〇 福島県〇〇市〇〇〇〇 電話 〇 2 4（〇〇〇）〇〇〇〇
	被申立人	氏名（名称） 住所（所在地）	A 株式会社 代表取締役 福島 一郎 〒〇〇〇-〇〇〇〇 福島県〇〇市〇〇〇〇 電話 〇 2 4（〇〇〇）〇〇〇〇
		※申立人が労働している事業場の名称及び所在地	A 株式会社 B支店 〒〇〇〇-〇〇〇〇 福島県〇〇市〇〇〇〇 電話 〇 2 4（〇〇〇）〇〇〇〇
紛争の概要		<p>〇年〇月〇日に営業職として採用されたが、入社後3ヶ月ほどして、朝礼での営業成績発表の場で、上司から「おまえは、チームワークを乱すことばかりして、全然契約も取ってこないじゃないか・・・こんな奴とはもう口も聞く必要はないぞ。」などと強い口調で罵倒された。営業成績が上がっていない事は事実だが、自分なりに精一杯努力していたにもかかわらず、それ以来、上司からは仕事を与えられず、職場の同僚からも無観されるようになった。人事部長に改善を申し入れても、「自分がまいた種だろう。」と取り合ってくれない。</p> <p>〇年〇月〇日に人事部長に対し、いじめに対する改善を申し入れたが取り合ってくれなかった。慰謝料の請求も拒否された。</p> <p>訴訟は提起しておらず、また、他の救済機関も利用していない。会社には労働組合はない。</p>	
解決を求める事項 （理由も含む）		<p>このように職場には、いじめがまかり通り、精神的に限界状態にあるため、いじめがなくなるように職場環境が改善され、また、いじめによって生じた精神的苦痛に対して〇万円の慰謝料の支払を求めたい。</p>	

令和〇年〇月〇日

申立人 氏名（名称） 労働 太郎 ㊟
申立人代理人 ㊟

社労士会労働紛争解決センター福島センター長 殿

申立人が用意できる添付資料の例

労働契約書、就業規則、賃金規程、賃金支給明細書、退職金規程、解雇通告書、解雇理由書、離職票、配転辞令、降格辞令、同僚などの陳述書、傷病などの診断書、人事考課記録、会社から本人宛文書、本人のメモ書き、事実関係を時系列で箇条書きにしたもの、出勤簿、タイムカード、内定辞令、始末書、その他（ ）